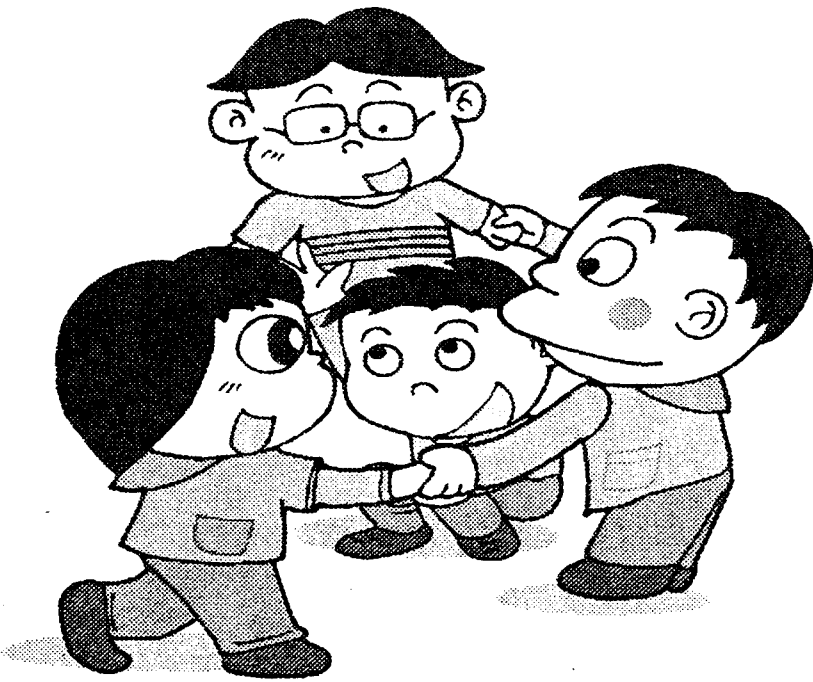


# あそびのしし



## 凍り鬼レスキュー

追いかけてタッチして、追いかかれてタッチされ……。 追まされたが、最近では少なかつては空き地や路地裏、公園で、「鬼ごっこ」に夢中なる子どもたちをよく見かけ

り鬼を紹介します。鬼に捕

てあげたときのちよつとした誇らしさ。「助けてー」と叫んで仲間を助けてもらったときに感じる温かさ。遊び終わつた後の会話も大切にして、あなたも子ども時代に帰つてみませんか。

【人数】 15人以上

【場所】 広場

【道具】 なし

【遊び方】

①鬼を決める。鬼は1人でも数人でも可。

②「始め」の合図で、鬼は逃げる人を追う。鬼にタッチされた人は凍るのでその場にしゃがみ込む。

③鬼にタッチされたら手を挙げて「たすけてえー」と仲間に助けを求める。まだ凍ってない人は鬼の目を盗んで凍っている仲間を助けに行く。

④通常は、凍った人にタッチすれば復活し、鬼が全員を凍りつかせたらゲームセットだが、今回は、助け方がちょっと違う。鬼に捕まっていない仲間は、3人集まってレスキュー隊を結成。凍った仲間を中心に手と手をつないで輪を作る。

⑤レスキュー隊の3人は、手をつないだまましゃがみこみ、「元に戻れー」と声をそろえて（手をつないだまま）立ち上がる。

⑥今まで凍っていた人も、レスキュー隊に助けられたら復活。生き返って再び走り回ることができる。逃げ回る人が3人以下になったらゲームセット。

九州あそびの研究所・中島宏所長  
問い合わせは092(882)0363